

い～ねだより



2021年6月9日

認定 NPO 法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い～ね保育園

自分で気づいていく

保育者からこんな話を聞きました。タイヤがついている入れ物に乗って遊びたい！と1歳のKちゃん。大人に押してもらいととても嬉しそう。そこへ同じ1歳のMちゃんもやってきて、楽しそう、と乗りたがります。「Mちゃんも乗りたいんだって」と大人が伝えると、Kちゃんは自分が楽しんでいたので「だめ！」と言いました。「そうかぁ、だめなんだって、乗りたいね～」と乗れない子の気持ちに少しだけ寄り添いながら待ってみると…Kちゃんはしばらく考えて急に入れ物から降りました。次はMちゃんの番。大人に押してもらいニコニコと一周して帰ってくると、今度はKちゃんが乗りたそう。でも、Mちゃんも「だめ！」となかなか貸してくれません。大人は先ほどと同じようにゆったりと関わりながら待つことに…するとMちゃんもしばらく考えて入れ物から降りてきました。そんなやり取りを繰り返していたら、いつの間にか「だめ！！」も言わず順番で貸し借りすることに安心して、一緒に楽しい時間が過ごせたとのことでした。

また、保護者のお母さんからこんな話も聞きました。お休みの日に公園へ遊びに行ったそうです。その時に知らない子が泣いていたり、転んでいたりすると、それを見てすぐに「大丈夫？」「どうしたの？」と心配して駆けつけていたとのこと。い～ね保育園で過ごしていくうちに、様々な相手の気持ちを思いやれるようになるのかな、と何だか嬉しくなりました。

2つの話を聞いて、無理に大人が正しさやルールを教えなくても、子ども達には自分たちで気づいていく力があるのだなとしみじみ感じています。むしろ自分たちで気づいたことの方が、その後の生きる力になるのでしょうか。そんな子どもたちの持っている力を信じ、気づいていくきっかけを大切にしながら、そっと隣に寄り添っていきたいと思います。

い～ね保育園は6月で開園3周年を迎えることができました。これも応援してくださっている皆様のおかげです。今後とも末永くよろしくお願い致します。

親子遠足に
行ってきました♪



☆第3子以降の利用料補助について

い～ね保育園は高崎市・前橋市の認可外保育施設に通う、第3子以降3歳未満のお子さんの保育料を補助する事業の対象となっています。

- ・高崎市、前橋市在住
- ・就労疾病等の理由で保育が月64時間以上必要などを要件に保育費実費の補助が受けられます。

令和3年度高崎市補助金のでびきが届いています。申請する方、詳細を知りたい方お声がけください。

玉ねぎ取ってきたよ！
お昼に食べよ～♪

